

会議結果（概要）

会議の名称	第6回エリアプラットフォーム構築会議		
開催日時	令和4年2月4日（金）午前10時00分～午前12時00分		
開催場所	朝霞市役所 別館2階 全員協議会室		
出席者	<p><u>プラットフォーム構成員17名</u> 久保田（埼玉大学大学院 教授） 小嶋（埼玉大学大学院 准教授） 山崎（NPO法人スマイルあさか理事長、朝霞駅前商店会 会長） 滝澤（コトノハコ マネージャー） 松尾（朝霞市自治会連合会 会長） 佐藤（富士見町内会） 加藤（埼玉縣信用金庫 朝霞支店 支店長） 青木（朝霞市商工会 事務局長） 早川（朝霞市文化・スポーツ振興公社 主幹） 戸田（（一社）ランドスケープアーキテクト連盟 会長） 笠間（朝霞市都市建設部長） 宇野（朝霞市審議監兼都市建設部次長兼まちづくり推進課長） 村沢（朝霞市都市建設部次長兼開発建築課長） 大塚（朝霞市みどり公園課長） 清水（朝霞市市民環境部長） 益田（朝霞市市民環境部次長兼地域づくり支援課長） 塩味（朝霞市産業振興課長） （順不同）</p> <p><u>事務局8名</u> 朝霞市都市建設部まちづくり推進課 ほか</p>		
次第	<p>1 議題 （1）全体スケジュール（案）について（※時点更新） （2）エリアプラットフォームの構築について ・会長、副会長と構成員 ・規約 （3）朝霞駅南口駅前通り周辺 交通シミュレーション実施報告 （4）未来ビジョン（素案）について （5）次年度イベント等の取り組み提案について</p> <p>2 連絡事項 （1）次回の会議日程について</p>		
公開・非公開	非公開	傍聴者	—

【会議概要】

1 議題

(1) 全体スケジュール（案）について

→（株）戸田芳樹風景計画から、全体スケジュールと進捗の説明を行った。

(2) エリアプラットフォームの構築について

→朝霞市から、規約案と構成員について説明を行った。

- ・あさかエリアデザイン会議の会長は山崎会長で決定とし、副会長は規約に基づき、後日会長が指名する。
- ・来年度の事務局はNPO法人スマイルあさかと朝霞市まちづくり推進課が共同で行う。

(3) 朝霞駅南口駅前通り周辺 交通シミュレーション実施報告、他

→埼玉大学から、朝霞駅南口駅前通り周辺の交通シミュレーションについて報告を行った。

- ・シミュレーションでは、駅前通りに各種交通規制をかけた時に、別の道路に廻ろうとする交通量がどの程度生じるかを評価した。
- ・交通規制は、歩行者天国、駅から市役所方向の一方通行、市役所から駅方向の一方通行、車速を8kmに設定したボンエルフの4パターンとした。
- ・シミュレーションの結果、駅前通りにどの交通規制をかけても、周辺交通に渋滞は発生せず、平均旅行時間もほとんど変わらない結果となった。

→埼玉大学から、駅西口富士見通線の活用に関する沿道住民アンケートの結果について報告を行った。

- ・沿道の413世帯に2部ずつ配布し110部回答受領。
- ・駅西口富士見通線の現状の満足度については評価が二分した。
- ・利用方法としては、「飲食やマルシェ等のスペース」への評価が一番高くなり、「子供が運動して遊べるスペース」の評価が一番低くなった。
- ・交通規制については、現在の双方向通行がいいという意見と、それを変えたいという意見で二分された。自由記述では交通安全上変えてほしいというものや、利便性を考えると今のままが良いといった意見があった。

(4) 未来ビジョン（素案）について

→（株）戸田芳樹風景計画から、未来ビジョンの素案における、エリアごとの未来のイメージスケッチや検討施策等について説明を行った。

(5) 次年度イベント等の取り組み提案について

→コトノハコから、次年度に実施を検討しているまちなかイベント等の取り組みの方向性や方針について説明を行った。

以上の報告を受けて、質疑応答と意見交換を行った。

2 連絡事項

(1) 次回の会議日程について

→次回は3月中旬から下旬に予定する。

問い合わせ先
(事務局)

朝霞市都市建設部まちづくり推進課都市計画係
担当者 中村・西村・高橋
電話番号 048-463-1111 (内線: 2513)
eメール mati_zukuri@city.asaka.lg.jp